

安全データシート
Neoplasia Liquid Basic Panel IM
(3検体用/6検体用)

2025年10月改定 ver.1.1

1. 製品及び会社情報

製品の名称	Neoplasia Liquid Basic Panel IM (3検体用/6検体用)
該当コンポーネントの名称	PE標識抗EpCAM抗体
会社名	セルスペクト株式会社
住所	岩手県盛岡市北飯岡2-4-23
担当部門	研究開発部
電話番号	019-134-6616
商品コード	NPBP01M/NPBP02M
緊急連絡先	セルスペクト株式会社
電話番号	019-134-6616

2. 危険有害性の要約

GHS分類:	該当なし
絵表示	
注意喚起語:	該当なし
危険有害性情報:	該当なし
注意書き-(安全対策)	
注意書き-(応急措置)	
注意書き-(保管)	
注意書き-(廃棄)	

3. 組成、成分情報

純物質もしくは混合物	混合物
化学名	%
アジ化ナトリウム	< 0.1
官報公示整理番号(化審法):	アジ化ナトリウム 1-482

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合、数分間目を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。
応急処置をする者の保護に必要な注意事項	個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素(CO2), 泡, 粉末消火剤, 砂
使ってはならない消火剤	利用可能な情報はない
火災時の特有の危険有害性	特別な危険有害性は確認されていない
特有の消火方法	利用可能な情報はない
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項

漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

回収、中和

利用可能な情報はない

二次災害の防止策

環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

強酸化剤との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。

注意事項

容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱注意事項

個人用保護具を着用すること。皮膚、眼、衣服との接触を避ける。

保管

安全な保管条件

保管条件 直射日光及び高温を避け、冷蔵庫に密閉して保管する

安全な容器包装材料 データなし

混触禁止物質 データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する

化学名	許容濃度	管理濃度	作業環境評価基準	米国産業衛生専門家会議
-----	------	------	----------	-------------

ばく露限界 この供給された製品は地域の特定制締機関によって発行された職業ばく露限界値のある有害危険物を含有していない

保護具

呼吸器用保護具

保護マスク

手の保護具

化学防護手袋 (JIS T 8116)

目の保護具

側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)(JIS T 8147)

皮膚及び身体の保護具

長袖作業衣

適切な衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

安衛則の皮膚等障害化学物質等に該当する製品は、厚生労働省のマニュアル等に従い、適切な皮膚障害等防止用保護具をご使用ください。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

色 無色

濁度 澄明

性状 液体

臭い 無臭

融点／凝固点 データなし

沸点又は初留点及び沸騰 データなし

可燃性 データなし

蒸発速度 データなし

燃焼性(固体、ガス) データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

上限：	データなし
下限：	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に混和
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	
反応性	データなし
化学的安定性	推奨保管条件下で安定
危険有害反応可能性	アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成する。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがある。
避けるべき条件	高温と直射日光
混触危険物質	金属および金属化合物
強酸化剤	
危険有害な分解生成物	一酸化炭素(CO)

11. 有害性情報

急性毒性：	経皮LD50 ウサギ20 mg/kg (NLM_HSD); 吸入LC50 ラット0.054 - 0.52 mg/L 4h (粉塵)(ECHA_API); 経口LD50 ラット27 mg/kg (NZ_CCID)
目に対する重篤な損傷性／眼刺激性：	データなし
皮膚刺激性／腐食性：	データなし
感作：	データなし
変異原性：	データなし
発がん性：	データなし
生殖毒性：	データなし
催奇形性：	データなし
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）：	データなし
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）：	データなし
呼吸に対する危険有害性：	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性(魚)：	
残留性：	データなし
分解性：	データなし
生物蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
汚染容器及び包装	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

14. 輸送上の注意

適用法令： 非該当

国連分類： 非該当

国連番号： 非該当

輸送の特定の安全対策及び条件：

運搬に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

適用法令：	非該当
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	非該当
労働安全衛生法(令和6年の施行)	非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規則	非該当
航空法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	非該当
(令和5年4月1日より)	非該当

水質汚濁防止法	非該当
輸出貿易管理令	非該当
大気汚染防止法	非該当

1 6. その他の情報

責任の限定について

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがある可能性があります。また新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく考慮されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願いします。

※ Neoplasia Liquidは、セルスペクト（株）の試薬キットの名称です。